

雨巻山 山行報告

1. 目的地 : 栃木県南部 雨巻山 (533m)
2. 日程 : 2007年3月4日(日)
3. 天候 : 曇り時々晴れ
4. 参加者 : 12名
5. 参加費 : 2000円(ガソリン代・車出し謝礼・事故保険金・入浴代500円)
6. コースタイム :

大川戸	~	足尾山	~	御岳山	~	雨巻山	~	三登谷山	~	大川戸
9:00		9:50		10:10		11:30~12:45		13:30		14:20

7. 歩行 : 標高差: 累積約430m レベル: 登山初級(B)

8. 山行状況 : 登山口の大川戸までの車道が分かり難く、間違えて別な登山口に入り込んでしまった。少し戻って大川戸に到着。大川戸には広い駐車場があり、簡易トイレもある。予定どおりに大川戸を出発。天気は雲があるもののまあ晴れというところ。風がないため歩き出すとすぐに汗をかいて、衣服を脱ぐ。3月初旬というのにこの温かさはやはり異常気象だ。何とウグイスの鳴声まで聞こえる。足尾山へ登る途中では所々でシュンランの花を見かける。目立たない花だが、よく見るといい形をしている。シュンランは以前どこの山でも普通に見られたらしいが、今は盗掘で激減してしまったという。残念なことだ。花をめでながら、ゆっくり登って難なく「足尾山」の頂上に着く。展望はよさそうだが、春霞で遠くは見えない。そこから少し歩くと「御嶽山」だ。木曾の御嶽山と親戚かどうかは不明。御嶽山からは木の間越しに本日の最高峰: 雨巻山が眺められる。雨巻山は御嶽山より100mしか高くないので、簡単に登れそうに見えるが、御嶽山から峠まで130mほど下ってから登り返すので、簡単ではない。峠から少し登った所に「猪転げ坂(ししころげざか)」という急坂がある。確かに急坂ではあるが、登山道はジグザグにしっかりとついているので、危なくはない。ところが、普通の道では物足りない 本さんと元気な仲間達は、猪も転げ落ちるといふこの急坂を直登にかかる。本さんが転げたらこの坂に「転げ坂」という愛称をつけようと話していたが、期待に反して無事登りきってしまった。猪転げ坂を登ってしまえば雨巻山は近い。明るい雑木林の中を30分ほど登って頂上に到着。頂上からの眺めは、素晴らしいの一語につきはらずであったが、残念ながら春霞のため遠望がきかない。広い頂上の片隅に陣取って、いつものように賑々しく昼食パーティを開始。我々は人が少なく静かな山だと感じたが、我々以外の登山者は人が少ないのに何と賑やかな山だと感じたのではないか。ゆっくり食事をして、下山にかかる。明るい尾根道を快適に下って、少し登り返したところが「三登谷山」だ。三登谷山は途中から眺めると、三つのピークがあるように見える。この山の形が山名の由来かも。三登谷山の手前で、「マンサク」や「ダンコウバイ」(ランコウバイということだったがダンコウバイが正しいらしい)の花をみつけて、しばし休憩。春まだ浅き、この時期の花をゆっくり観賞。三登谷山からは一気に下って大川戸に帰着。下山したところで、満開の「フクジュソウ」に出会った。雨巻山は、ほぼ全山が雑木林で、林道もなく、観光地化もされていないので、つくばから近いわりには、山らしい山だと思う。

雨巻山頂上



三登谷山頂上 如何ですかこの美女達



シュンラン



マンサク



ダンコウバイ



フクジュソウ

